



# 第69期 第2四半期(中間)報告書

平成26年10月1日から平成27年3月31日まで

**KATO**  
流通を最適ソリューション

加藤産業株式会社

証券コード：9869



JQA-EM4237

## 株主の皆さまへ

To Our Shareholders

株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第69期第2四半期(中間)決算につき、その概要をご報告申し上げます。

食品流通業界におきましては、国内の雇用情勢及び所得環境に引き続き改善が見られるものの、消費税増税に加えて円安・原材料価格高騰による商品の値上げ等により家計への負担感がさらに増して、日常生活関連消費については生活防衛意識の強さが続いています。さらに、内食化傾向が進行する中で企業間競争は一層激化し、人手不足等に伴う物流コストの上昇も加わり、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況下において当社グループは、卸売業の役割である「つなぎ」と提案型営業を推進し、営業力のさらなる強化により小売業をはじめとした取引先との取り組みを一つひとつ積み重ね、店舗の売場づくり及び商品開発力のレベルアップを図ることで、価格だけに頼らない価値の提供に取り組みました。また、物流をはじめとした諸経費の抑制及び業務の生産性向上等のローコストオペレーションにより経営の合理化に努めました。

さらに、平成27年2月には、シンガポールに本社を置くNaspac Marketing Pte.Ltd.の株式を取得して連結子会社とし、すでに事

業展開している中国及びベトナムとの協業を進めることで、アジア地域におけるより一層の事業展開の強化を図ってまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、平成26年に酒類卸売業である三陽物産(株)を連結子会社としたことも寄与して、前年同四半期に比べて18.1%増加し、4,620億15百万円となりました。利益につきましては、利益管理の徹底及び諸経費の抑制に努めたものの物流コストの増加等により、営業利益は48億94百万円(前年同四半期比1.1%増)となり、経常利益は54億56百万円(前年同四半期比1.5%増)となりました。そして、四半期純利益は前年同四半期に比べ5.8%増加し、33億13百万円となりました。

なお、中間配当金は、当初予想のとおり1株につき22円とさせていただきます。また、平成27年9月期末につきましても1株につき22円を予定しており、年間配当予想で44円といたします。

通期の見通しにつきましては、引き続き先行き不透明感が強く、企業間競争は厳しい状況にありますが、当期の基本方針である「提案型営業の推進」「利益管理の徹底」「業務改革の推進」に則り、第69期計画の達成に向けて邁進いたします。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役社長 加藤 和弥

売上高

4,620億15百万円

前年同四半期比  
18.1%増加



営業利益

48億94百万円

前年同四半期比  
1.1%増加



経常利益

54億56百万円

前年同四半期比  
1.5%増加



四半期純利益

33億13百万円

前年同四半期比  
5.8%増加



## シンガポールの食品卸売業に進出

当社は、2015年2月にシンガポールに本社を置くNaspac Marketing Pte.Ltd.(以下、「Naspac」)の株式を取得いたしました。

Naspacはシンガポールにおいて、32のブランドの独占販売権を所有するとともに、主要な小売業との強い取引関係を築き上げたことで、本国において確固たる地位を確立している有力食品卸売業であります。当社グループは、すでにアジア地域において中国およびベトナムに事業を展開しておりますが、さらに本件買収を通じて協業を進めることで、より一層の海外事業展開の強化を図り、企業価値の向上に取り組んでまいります。

### 【会社の概要】

社 名：Naspac Marketing Pte.Ltd.  
 所在地：13 Senoko South Road, Singapore 758074  
 代表者：Tan Cheng Soon Raymond  
 設立：1991年5月23日  
 事業内容：食品卸売業  
 資本金：1,200千シンガポールドル(約108百万円)



## 西宮なでしこプロジェクト

近年、女性の社会進出が進み、女性が活躍する機会が増えてきました。そのような中、当社でも女性のみのメンバー構成による商品開発チーム「西宮なでしこプロジェクト」を発足し、女性目線、消費者視点で今までにない商品開発に取り組み、昨年11月に「PASTA HARUSAME〜パスタはるさめ〜」を発売いたしました。

プロジェクトでは女性を取り巻く環境とニーズを捉え、コンセプトを「忙しくて、よくばりな女性に」、シリーズ名を「よくばりDeli」とし、女性に人気の春雨(平はるさめ)とパスタソースを組み合わせました(3種)。忙しい女性にも手軽にお召しあがりいただけて、カロリーひかえめなのに食べ応えも十分な商品です。

「西宮なでしこプロジェクト」では、今後も女性ならではの商品開発に取り組んでまいります。



## CSRへの取り組み

Corporate Social Responsibility

### 「第2回 食品産業もったいない大賞」 食品産業もったいない大賞審査委員会委員長賞受賞

当社グループでは、「エネルギー使用を減らす：省エネ」および「再生可能エネルギーを創る：創エネ」により、総合的にCO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組み、低炭素社会の実現を目指しています。このたび、これらの活動が評価され、一般社団法人日本有機資源協会が主催する「第2回 食品産業もったいない大賞」の審査委員会委員長賞を受賞いたしました。これからも食品流通の上流と下流をつなぐ卸売業の立場から、更なる温暖化対策・食品ロス削減へ取り組んでまいります。



### 「環境・社会報告書」発行

当社は、毎年1回、環境や社会への取り組みをまとめた「環境・社会報告書」を発行しています。今回は、食の安全・安心への取り組み、地域・社会との関わりに関する情報など、社会的側面に関する内容を充実させました。



詳細データ等は、ホームページでご覧いただけます。  
<http://www.katosangyo.co.jp/csr/>

常温流通事業

低温流通事業

酒類流通事業

売上高

3,198億47百万円  
(前年同四半期比1.0%増加)

464億81百万円  
(前年同四半期比5.4%増加)

1,003億41百万円  
(前年同四半期比205.2%増加)

営業利益

37億61百万円  
(前年同四半期比9.8%減少)

1億58百万円  
(前年同四半期比204.7%増加)

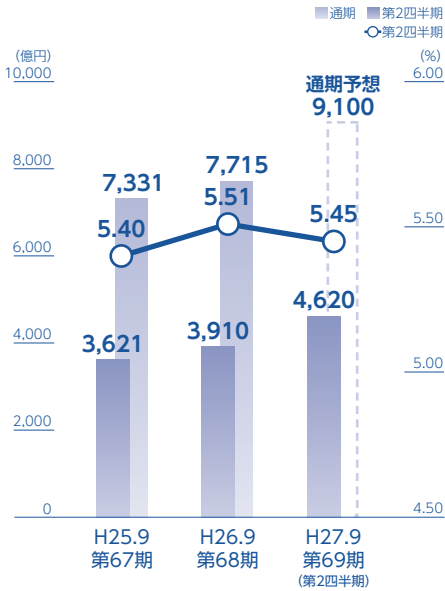
4億3百万円  
(前年同四半期比103.8%増加)

※上記の売上高及び営業利益には、各事業間の内部取引を含めております。

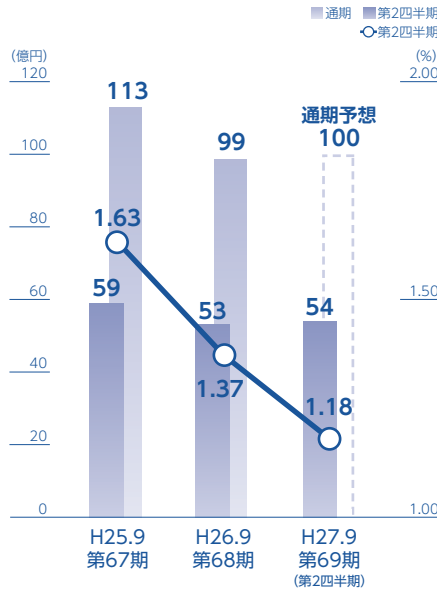
連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

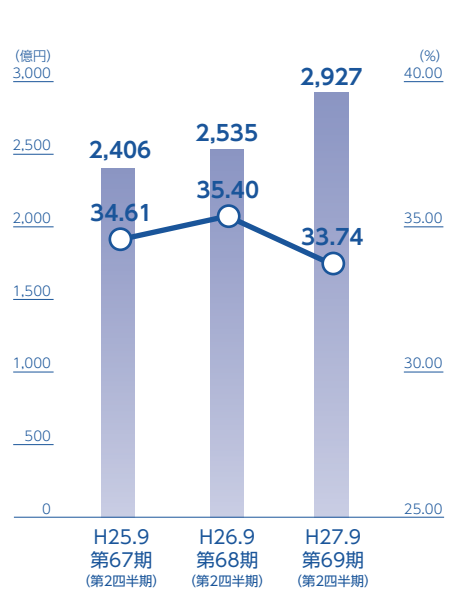
■ 売上高 & 販売管理費率



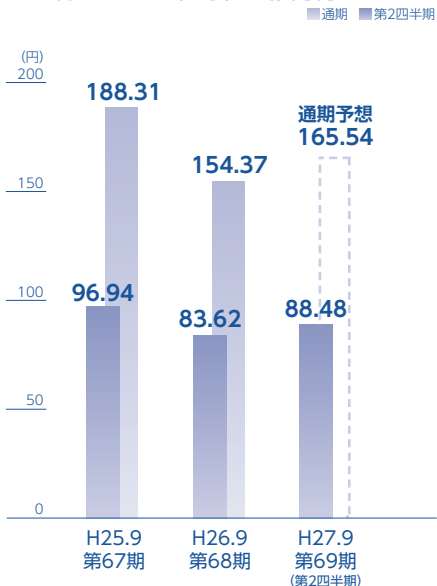
■ 経常利益 & 経常利益率



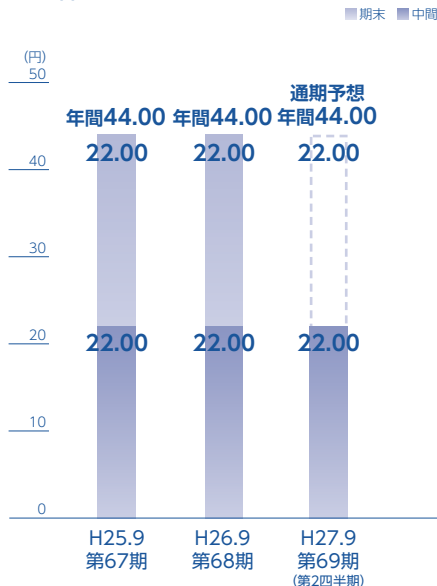
■ 総資産 & 自己資本比率



■ 1株当たり四半期(当期)純利益



■ 1株当たり配当金



■ 第69期通期予想

売上高 9,100億円

前期比 17.9%増加

経常利益 100億円

前期比 0.5%増加

配当金 44.00円

前期 44.00円 (増減なし)

会社概要

名称	加藤産業株式会社
設立	昭和22年(1947年)8月22日
本社	兵庫県西宮市松原町9番20号
事業内容	総合食品卸売業、カンピー製品製造発売元
資本金	59億3,405万円
従業員数	969名

役員(取締役・監査役)及び執行役員

代表取締役社長	加藤 和 弥	監査役	弥谷 恵太郎
専務取締役	治居 義 継	監査役	相良 広 基
専務取締役	小林 隆 夫	社外監査役	山村 幸 治
常務取締役	福島 和 成	社外監査役	井村 公 彦
常務取締役	木村 敏 弘	執行役員	近藤 一 彦
取締役	破魔 重 美	執行役員	岡崎 忠 勝
取締役	山中 謙 一	執行役員	打田 雅 俊
取締役	神月 豊	執行役員	菅 公 博
取締役	太田 尚 史	執行役員	中村 考 直
取締役	上島 浩 一	執行役員	小野 聡
社外取締役	宮井 真千子	執行役員	日比 啓 介

主要グループ会社

会社名	事業内容	
卸売業	◎ ケイ低温フーズ(株)	低温食品卸売業
	◎ 三陽物産(株)	酒類・食品卸売業
	◎ ヤタニ酒販(株)	酒類・食品卸売業
	◎ 九州加藤(株)	食品卸売業
	◎ カトー菓子(株)	菓子卸売業
	◎ エス・エイ・エスジャパン(株)	酒類・食品卸売業
	○ カトー酒販(株)	酒類・食品卸売業
	○ カトー農産(株)	農産物卸売業
	◎ Naspac Marketing Pte.Ltd.	食品卸売業
海外	○ Kato Sangyo Vietnam Co., Ltd.	食品卸売業
	△ 上海翱杰実業有限公司	食品卸売業
物流	◎ マンナ運輸(株)	運送業
	◎ 沖縄ロジスティクス(株)	物流業務請負業
	◎ カトーロジスティクス(株)	運送業
メーカー	◎ 和歌山産業(株)	食品製造業
	○ 兵庫興農(株)	食品製造業
外食	○ (株)アドバンス・キッチン	飲食業
その他	◎ 加藤不動産(株)	損害保険代理店業
	○ 加藤SCアジアインベストメント(株)	海外事業投資業

◎=連結子会社、○=持分法適用非連結子会社、△=持分法適用関連会社

新商品のご紹介

Kanpy

旬果 九州産みかん・いよかん(190g)

風味豊かな九州産みかんとプチプチと食感の良い九州産いよかんをライトシロップで仕上げた柑橘ミックスです。



※その他、東北産白桃(195g)、国産りんご・洋なし・みかん(195g)、九州産みかん入りみつ豆(190g)を合わせた旬果シリーズ4アイテムです。

株式の状況

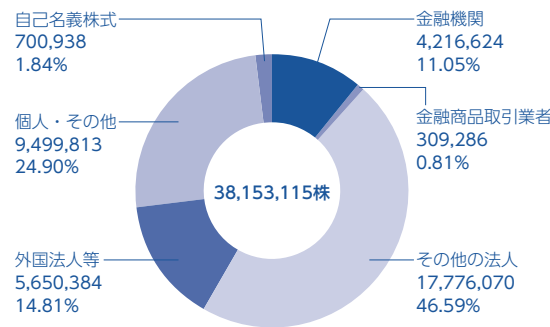
発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式の総数	38,153,115株
株主数	6,572名(内、単元株所有者数: 6,266名)

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友商事株式会社	3,270	8.73
三井物産株式会社	3,153	8.41
三菱商事株式会社	1,787	4.77
加藤和弥	935	2.49
株式会社加藤興産	850	2.26
キューピー株式会社	841	2.24
ハウス食品グループ本社株式会社	838	2.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	741	1.97
カゴメ株式会社	731	1.95
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	714	1.90

※持株比率は自己株式(700,938株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



※1単元の株式数=100株

株主メモ

Information for Shareholders

事業年度	10月1日~翌年9月30日
期末配当金受領株主確定日	9月30日
中間配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年12月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(お問い合わせ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
	電話(通話料無料)0120-094-777
公告方法	日本経済新聞に掲載する方法により行う

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



加藤産業株式会社  
http://www.katosangyo.co.jp/

